

10th Anniversary



10周年記念式典
・
町褒賞授与式



町の未来へ思いをつなぐ



たすき
&
聖火リレー



町制施行10周年 記念行事開催

旧東北町と旧上北町が合併し、新生「東北町」となったのは2005年(平成17年)3月31日。あれから10年経った2015年(平成27年)5月3日、東北町町制施行10周年を記念してたすき&聖火リレーと記念式典が行われました。たすき&聖火リレーは役場分庁舎をスタートし、北総合運動公園、甲地中央交差点、県道8号八戸野辺地線、上北町駅前を通過し、町民体育館までの約13キロ、46区間で行われました。当時10歳を迎えた各小学校の4年生46人が一生懸命にたすきを繋いでくれました。町民体育館を会場に行われた記念式典では、斗賀町長が「次なる10年に向けて、先人から受け継いだ歴史や文化を守り、人情味豊かで郷土を愛する心を次の世代に引き継いでいきたい」と式辞を述べました。当日は北部航空音楽隊による演奏や町褒賞授与式も執り行われ、様々な分野での功労者が町褒賞の伝達を受けました。今後も町民がはつらつとして、活力と交流に満ちた東北町のさらなる発展を目指し、明るい未来に向かって歩みを進めていきます。

新しい時代の文化をつくる。
「9根」の活動を通して感じた
町の人が持つあたたかさ

原田 惇さん

旧東北町在住
丸憲運輸有限会社常務取締役
上十三若者ネットワーク「9根」代表

合併後に地域づくり団体「上十三若者ネットワーク9根」を結成しました。現在は、音楽やヨーロッパ車などを中心としたイベントを行っています。昨年は小川原湖の湖畔を貸していただいたり、温泉チケットを出していただくなど、旧上北町のみならずとも自然な交流ができるようになってきました。夢は私が育った乙供駅前に、子どもたちが友達と一緒に遊べるコミュニティースペースをつくること。今行っている活動もすべてつながるような形で実現できれば、やがて一つの町としての文化が出来上がっていくと思います。



小川原愛から東北町愛に。
仲間たちとの町づくりは
未来の子どもたちのために

市川 明英さん

旧上北町在住
株式会社市川建設専務取締役
上北町商工会理事／青年部長

町を盛り上げたいという思いから上北町商工会の青年部長を務めています。様々な職種の方と関わりながら、そこで生まれたアイデアを町の活性につなげられるよう努力しています。また、私の地元は旧上北町の小川原という地区ですが、神楽やよさこいに参加したり、消防団で年配の方と話す機会を持てたりと、若い頃より地元を楽しんでいます。もう「小川原愛」ですね(笑)。東北町は一人ひとりの地元愛が強い町だと思います。未来を担う子どもたちの地元愛が東北町愛につながるよう、これからも仲間たちと協力し、楽しみながら地域づくりを進めていきます。

